

# PTA会長研修会

4月15日(土)に、豊島区立小・中学校PTA会長研修会を行いました。この研修会は、年度のはじめに教育長や教育委員会事務局課長と小・中学校PTA会長が一堂に会し、会長としてPTA活動に必要な知識を得るとともに、交流を深めるために開催しています。今年度は新旧会長を含め、計60人が参加しました。



前半は、教育委員会事務局の組織や事業の説明、後半は地域ごとに分かれてのグループワークを行いました。テーマは「コロナ後のPTA活動について」。グループワーク後の発表では、次のような意見がありました。

- コロナの後は(PTA活動を)やるべきなかどうか考えながら、子供たちのためになっているかどうか検証することから始め、ゼロからスタートの気持ちでやってみることがいいのではないか。
- ICTを活用した活動も進んだが、その便利さの反面、対面でのつながりが切れてしまうこともあった。
- PTAの意義は「つながり」、そこなのではないか。

グループワークは3年ぶりに復活!小・中学校の枠を超えて、会長の皆さんがとても熱心に活発な意見交換を行っていたのが印象的でした。



グループワークの様子 ▲

## 6月17日(土) 実施!

### 区立中学校PTA連合会講演会



この講演会は、広く小・中学生のお子さんを持つ保護者の方を対象とした講演会です。「不登校における親子のコミュニケーション～思春期の子供と向き合うには～」をテーマに東京学芸大学教育学部教育心理学講座松尾直博教授にご講演いただきました。思春期特有の子供の状況や親として子供とどう向き合ったらよいのかなど具体的、専門的なお話を伺うことができ、参加者の皆さんからは「親が子供の思いをきちんと聴き、その子らしさを認め、受け止めることができることが大切とのお話に、子供と普段こうした関わりができているのか自分を見直すきっかけになった」という感想などが寄せられました。

### 区立小学校合同ブロック会

区立小学校の各委員会の方々が集まり、PTA活動を進めるうえでの情報交換会を行いました。学年学級、広報、成人教育、校外指導、役員とそれぞれの委員会ごとで、地区に分かれての開催です。合わせて201の方にご参加いただき、様々な情報交換が活発に行われていました。



### 区立中学校役員分科会

区立中学校の役員が一堂に会し、PTA活動の進め方などについて情報交換を行いました。区内8中学校が参加し、38人の役員の方に集まっていました。年間の流れや、それぞれの役割などについて、会長を交えて意見交換が行われました。

